

災害後の保育園で何が起こったのか！

絵本「あの日」

を読んで、
災害後の子どものケアに備える

■日程：2016年11月5日(土)

■場所：北とぴあ(王子駅徒歩2分)

第1部 朗読劇と森谷明子さん講演

10:30~12:00 6階、ドームホール

第2部 朗読と寄り添いワークショップ

13:30~16:00 7階、第二研修室

主催：NPO 法人日本ファーストエイドソサエティ
赤ちゃん一時避難プロジェクト

後援：NPO 法人東京都北区市民活動推進機構 他



絵本「あの日」より

■第1部では、絵本を「朗読劇」でご覧戴き、絵本を描かれた日本画家・森谷明子さんから制作秘話をお話し戴きます。

◆お子さんとご一緒にも参加できます(保育はありません)。

■第2部では、絵本の「読み聞かせ」の後、「気持ちに寄り添い、備える」をテーマとしたワークショップを実施します(保護者・保育者向け、中学生以上)。

■1部・2部の両方、又は一方のみの参加も可能です。

■費用：500円(資料代)

※高校生まで：無料(学生証をお持ちください)

■お申込み・お問合せ

日本ファーストエイドソサエティ

電話：03-5974-3747、FAX：03-3910-1368、

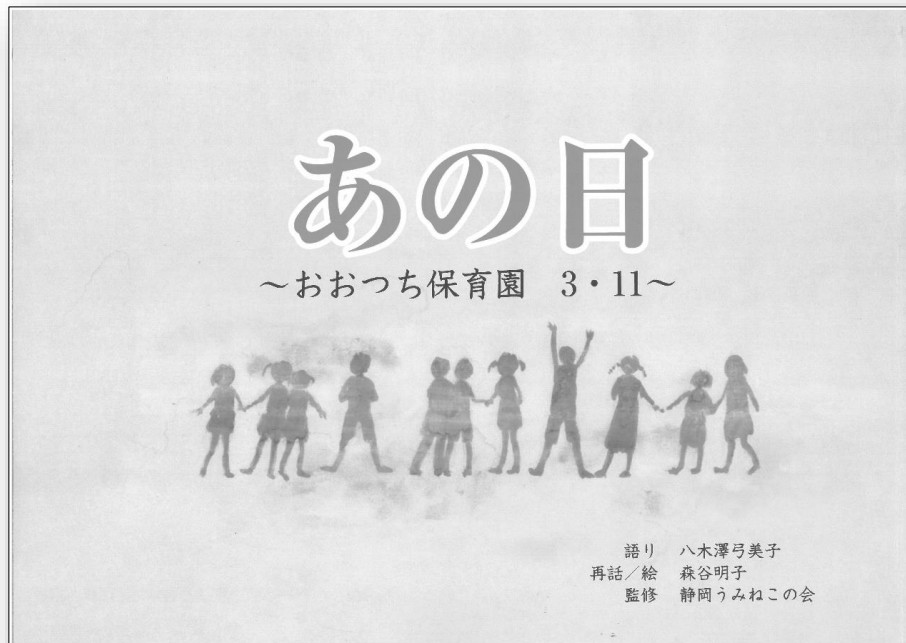
<http://kokucheese.com/event/index/425236/>

■ほくとぴあ(北区王子1丁目1-1)

JR京浜東北線、東京メトロ南北線「王子」駅より徒歩2分

JR・南北線駅地下5番出口直結





講演：森谷明子さん

日本画家。1969年 静岡県磐田市生まれ。静岡市在住。筑波大学大学院 芸術研究科美術専攻日本画分野修了。渦巻きをテーマにした屏風制作を続ける一方で神社寺院への奉納作品にも力を注ぐ。

絵本作品：

「おかあさんはね、」ポプラ社
 「あたたかい木」佼成出版社
 「サクラの絵本」農文協
 「あの日～おおつち保育園 3.11～」牧羊舎 など。

東日本大震災で被害を受けた、岩手県大槌町のおおつち保育園で、どんなことが起こったのか。その後の子どもたちや先生方の気持ちなどをつづった絵本ができました。

絵本「あの日」の朗読を通して災害後の子ども達・おとな達の気持ちを共有し、首都直下地震を含んだ「地域の災害」に備えましょう。

幼稚園・保育園・小学校などの先生方、民生委員や子育て支援グループの皆様、保護者の皆様、その他、ご興味のある皆様にぜひご参加戴きたいイベントです。

■お申し込み：

下記にご記入の上、FAXにて送信してください。 FAX：03-3910-1368

ホームページからお申し込みができます。<http://kokucheese.com/event/index/425236/>

1	お名前		2	ご参加〇印： 1部 2部
3	ご住所	〒		
4	電話番号			
5	お子様同伴	いいえ はい（ 歳、 歳、 ） ※第2部には小学生以下のお子さんは参加できません。		
6	学生ですか	いいえ はい（高校生まで、学生証を持参してください）		
7	一言・質問			